

カンポット州計画局統計課におけるヒアリング（メモ）

1. ヒアリングの相手方

Mr. Tun Chantha, Director, Department of Planning, Kampot Province
Mr. Seng Lay, Deputy Director for Statistics, Dept. of Planning, Kampot Province
Mr. Tum Roeung, Deputy Director, Dept. of Planning, Kampot Province
Mr. Kao Ta, Deputy Director, Dept. of Planning, Kampot Province
Mr. Khim Sophon, Bureau Chief of Statistics, Dept. of Planning, Kampot Province
Mr. Tep Saroeurn, Vice Bureau Chief of Statistics, Dept. of Planning, Kampot Province
Mr. Sar Saroeurn, Vice Bureau Chief of Planning, Dept. of Planning, Kampot Province
Mr. Kim Net, Bureau Chief, NIS

2. ヒアリングの日時

平成 18 年 1 月 19 日 午後 2 時～

3. 聴取事項

カンポット州計画局（Department of Planning, Kampot Province）は、国家政府機関である計画省（Ministry of Planning）の影響下にあるものの、カンポット州政府機関の 1 つである。カンポット州計画局統計課は同局（職員 22 名）の 5 つの課の 1 つである。また、郡計画事務所（8 か所）の職員 23 名を含めると、カンポット州計画局職員数は合計 45 名である。

カンポット州は、首都プノンペンから約 200km 南西に位置しており、タイ湾に面している。

（1）州計画局統計課の職員数

州計画局内に統計専属の職員が 4 名配置されており、また郡計画事務所（8 か所）があり、各 1～4 名の（必ずしも統計専属ではない）統計担当職員が配置されている。

なお、統計職員のほか、カンポット州計画局職員 45 名のうち 38 名が 1998 年人口センサスの経験がある。

（2）州計画局の人事・採用

州計画局の職員は、基本的には地元採用の者であるが、2005 年には、プノンペン計画省から 4 名の職員が異動してきた。

（3）州計画局職員の教育レベル

大卒の職員は 4 名（うち統計職員は 1 名）、高卒者は 8 名（うち統計職員は 1 名）である。

（4）州計画局職員の研修歴

州計画局職員のうち 6 人が、NIS での全体的な統計研修（General Course）を受けている。

(5) 州計画局のPC配置数

州計画局には中古のPCが3台配置されている。そのうち、1台が電話回線に接続されていたが現在は使用していない。E-mail アドレスは、州計画局長のみが持っている (SEILA Program によるもの)。

また、利用しているPCのOSは、2台がWindowsXPで、1台がWindows98である。なお、既存のパソコンの保守、サービスは、基本的にはカンポットで行っているが、場合によっては、プノンペンで修理することもある。

(6) 郡(District)計画事務所のPC配置数

州内に8ある郡計画事務所のうち1か所に、NISからPCが1台配置されている。また、残りのうち7か所は、電源、スペース等がないため配置されていない。

(7) 州計画局統計課の主な統計業務

- ①NISから指示される調査の実施 (Socio-Economic Survey, Population Listing)
- ②郡 Profile 及び Commune Profile の作成
- ③Commune 及び Village のデータ収集

(8) 州計画局統計課の主な統計刊行物 (州独自のもの)

- ①郡 (District) Profile
- ②Commune Profile

(9) 州計画局統計課職員のPC利用度

州計画局職員のうち6名がパソコンを利用可能である。

(10) 行政区域の境界線の変更状況 (1998年人口センサス以降)

- ①州(Province)の境界線の変更はない。
- ②郡(District)の数に変更はなく、郡の境界線の変更はない。
- ③Commune の数は92で、その境界に変更はない。
- ④Village の数は477から482に増加した。この増加は、既存の Village を単純分割して新たな Village を設けたことによるものである。

Ministry of Interior によるカンポットの地図があるが、縮尺は不明。

Village の分割は、州政府の命により分割された (理由不明)。

カンポットの人口は、1998年人口センサス以降、52.8万人から57.5万人に増加した。

(11) 州計画局と郡計画事務所の業務連絡方法

手紙、携帯電話、バイク等を通じて、業務連絡が行われている。

(12) 小地域統計に対するニーズ

小地域の統計については、州政府、District、Commune、郵便局、ILO、民間企業等からの需要がある。

(13) 研修の必要性

基礎統計、統計分析、パソコン、英語等の研修が必要である。

(14) 現行の統計研修に関する意見聴取等

① 研修受講生の選考方法

NIS からの書簡による指示に基づき、コンピュータと英語の能力を勘案して、研修を受講するのに適した職員を選定している。

② 研修終了後の実務への応用について

現在、NIS において統計調査結果利用研修を受講している Kampot 州の職員は、統計担当職員であるので、研修終了後も引き続き統計事務を行うことにより、研修の成果を職務で発揮してもらえると考えている。

③ 現行の研修に対する要望

JICA が実施するすべての統計研修にそれぞれ職員を 1～2 名参加させたいと考えている。

(これに対しては、当方から、地方に専門家が出向いてそこで統計研修を実施する計画であることを伝えた。)

4. カンボット州計画局における問題点

カンボット州計画局長の言では、本計画局には以下の問題点がある。

(1) 人材が不足している。

(2) 職員は、1980 年以降に採用されたので、業務経験が浅く、組織としての業務のノウハウの蓄積が少ない。